

お仏壇には“生きる秘訣”がいっぱい

9号
2024年3月発行

仏教大好き職人がお届けする

まごころ3南無阿弥陀仏

卒業と入学の時期ですわ！わが家でも子供たちが保育所、小学校、中学校を同時に卒業するので、予定が目白押し(汗)節目の季節ということで、今回はお仏像やお仏壇の終りと始まりについてのお話です。
ちなみに僕は2月に免許を更新。ブルーから卒業出来ませんでした(涙) 三年前の違反で気持ちもブルーな代表のヤマケン(山縣)▶



THE 職人技! だいじなお大師さま

閉眼と開眼

この度、ご縁を頂き「弘法大師 空海」(以下、お大師)様の像を修復させていただきました。こちらのお大師様は、お寺ではなく小屋を建てて個人で管理しておられる地域の大切なお参りの場に祀っております。

修復前には仏像の魂を抜く「閉眼供養」、完成したら再び魂を入れる「開眼供養」を佐伯区石内にある金剛院(高野山真言宗)さんにお参りして頂きました。修復前後のお参りは大切な「区切り」。「今までありがとうございました。これから直していきますのでよろしくお願いいたします。」そんな気持ちの切り替えです。余談ですが、僕は毎朝仕事場に入る時に「おはようございます。よろしくお祈りします。」と挨拶してから入ります。これは修復の先生から最初に教わった「式をとる」作法になります。



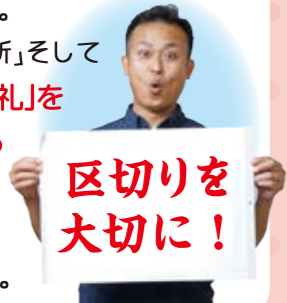
閉眼の様子
開眼あとにご住職と▶



式をとる 冠婚葬祭の「式」

だけではなく、卒業・入学、朝礼・終礼、「いただきます」に「ごちそうさま」も全て一区切りの「式をとる」という行為。それにより、ものごとの流れが整い、僕たちであれば道具の働きがよくなって仕事の効率が上がります。お仏壇でのお参りも一日の中で、式をとる行為です。

「出来事」や「場所」そして「物」に対して、「礼」をして「式をとる」ことでより良い環境を整えていきたいですね。



180年前のお大師様

180年以上前の江戸時代の後期。「天保の大飢饉」で、大雨や冷害のため大凶作。その影響から各地で百姓一揆が多発し、大阪では「大塩平八郎の乱」が勃発。飢えと貧困の苦しみに幕府への不満が爆発していました。ここは三原市沼田という田んぼが広がる地域。飢饉で困ったご先祖の皆さまが、大切にお参りされ、そのご加護によっていのちを繋ぐことが出来たのかもしれない。



その後、お大師様は隣村から田んぼと一緒にやってきます。ご先祖の苦難のお蔭で今の自分たちがあり、そのご恩を忘れてはいけません。その田んぼをみんなで耕し、お米を売り小屋を建て、これまで守り繋いでこられました。この様にして困難を受け入れ、みんなで助け合えば、いつか必ず報われる日が来るという大切なことを代々へ伝えてくださっているんですね。

◆お仏壇の修理・掃除・洗浄・塗替え・買換え・移動・保管・処分 ◆お仏具・お数珠・寺院関連・おみこし・掛軸などの修復



お知合いでお仏壇のことでお困りの方がいらっしゃればご紹介ください!
◆広島県全域対応◆出張お見積り無料



今回の「南無レター」はいかがでしたか? 皆様のご意見・ご感想をどしどしお寄せください。ご連絡用LINEからメッセージを頂けると嬉しいです! こちらからどうぞ▶



仏壇 音羽屋 検索
広島市中区舟入南3丁目13-1 FAX 082-942-0526
TEL 082-231-3721

後始末も大切に

日本には古来から「人形供養」「包丁供養」という、大切に用えてきたモノをお参りしてから処分するという風習があります。様々なモノに魂が宿っていると考えた昔の人々。モノを捨てる時にお参りが出来なくても、「いままでありがとう」と感謝を伝えるだけでも、ちゃんとした後始末になりそうですね。音羽屋では、「お仏壇じまい」のご依頼もお受けしております。ご実家に置いたままのお仏壇・仏具など、やむを得ずご不要になられた場合、お気軽にご相談ください。



お預り前には中身を全て並べて確認しています

Go! Go! 神社仏閣!

年始には大阪の先生へご挨拶に伺い、そのまま和歌山の「丹生都比売神社」へ参拝。お大師様の修復という、貴重なご縁を頂いたお礼参りです。ここはお大師様が高野山を開く前にお祀りされた神社で、日本初の神仏習合の地。2004年「世界文化遺産」に登録。古来の神道と異国伝来の仏教がここで融合し、1200年経った現在まで文化的景観が残るのは世界に類がないとのこと。車でないと行けない場所に、昔の人々は歩いてこの地を目指し。重機のない時代にこのような社殿を作るなんて、私たちのご先祖は本当に凄いですね。あらゆる厄を払いのける丹生都比売大神、人生の幸福へと導く高野御子大神が祀られたパワースポット。高野山にいく時は、こちらにも行こうや!

夜は、ブログ仲間で、江戸時代から続く果物屋の社長フルフルさんと。



国の重要文化財指定の楼門



厳島神社の大鳥居と同じ両部鳥居

新春お年玉プレゼント

クイズの答えは「医者」でした
結果発表!
当選者は広島市安芸区の肥塚様
おめでとうございます!
アイリスオーヤマ「リンサークリーナー」
沢山のご応募ありがとうございました! 残念ながら外れてしまった皆さまにもささやかなプレゼントが!



ラジオ出演予定
RCCラジオ
「ごぜん様さま」

3/13(木) 10:40頃
ヤマケンが出演予定です!



今回のテーマに沿った
お寺の掲示板